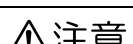
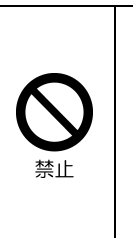
取扱説明書

DAYTONA corp.

*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。
*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。
*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。

	適応車種	商品NO.
ナックルバイザーワイド 取付ステーSET	UNIVERSAL	71976

■ご使用前に必ず、ご確認ください■

※ 取扱説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任は負いません。
※ 商品の保証については保証書裏面の保証規定に沿って行っております。保証内容をご理解のうえ、この取扱説明書と一緒に保管してください。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。	
⚠警告	要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。
⚠注意	要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

⚠警告

- この商品は製造上、表面処理の仕上げにムラが生じる箇所がございます。その為、地域の環境やメンテナンス次第では腐食やサビが発生しますので、予めご了承ください。
- 周囲の安全を確保し、車体が倒れないよう十分注意して取付作業を行ってください。
- この商品には、当社指定同時装着部品（ナックルバイザーワイド本体）以外は取り付けしないでください。当社指定以外の部品（ハンドル周りへ取り付けるアクセサリー、メーター類、その他電装部品など）を取り付けしますと、本商品が破損する可能性があります。

⚠注意

- この商品は、車種専用部品ではなく汎用部品です。その為、全ての車種への取付確認はいたしておりません。適合車種に関するお問い合わせにはお答えできませんので、予めご了承ください。
- この商品はΦ22.2 ハンドルバー専用品です。インチサイズ（Φ25.4）のハンドルバーには取り付けできません。
- この商品のみの単独装着はできません。取り付けの際は、別売の当社製ナックルバイザーワイド（73131 または 73132）が別途必要です。
- この商品を取り付けるにあたり、純正ブレーキマスターシリンダーとクラッチ各々の取付クランプ部の位置を変更し、コントロールスイッチとの間に約 12mmのスペースを確保する必要があります。
- 純正ブレーキ、クラッチ、ミラー専用設計です。純正以外のブレーキ、クラッチ、ミラー等に交換されている場合は、例えそれが当社製の商品であっても、ご使用のハンドルバーの形状次第では取り付けできない場合があります。また、他社製品との組み合わせは未確認（保証対象外）です。
- 取り付けの際は、別売の当社製ナックルバイザーワイド（73131 または 73132）へ同梱されております取扱説明書を、併せてご参照ください。
- 商品の製造方法と車体の組み付け個体差により、商品のカットラインと車体側のラインは完全には合いません。また、ご使用のハンドルバーの形状や角度の違いによっても、完全に左右対称（または平行）に装着することはできません。予めご了承ください。
- 走行中にネジ部等が緩まないように、取り付けは確実に行ってください。
- 車両装着後はブレーキ、クラッチ共にレバー位置が変わります。通常走行は行わず、各レバーの操作感覚を必ず確認し、併せて左右のミラーの調整を行ってください。この作業を怠ると重大な事故につながる可能性があります。
- 車両装着後は、高速走行時の空気抵抗が増加します。車種によってはハンドルをとられたり、ブレが発生する可能性があります。ご注意ください。
- 取り付け後、約 100km 走行しましたら各部を点検し、ネジ部等の増し締めを行ってください。その後は約 500km 走行毎に必ず各部の点検とネジ部の確認を行ってください。

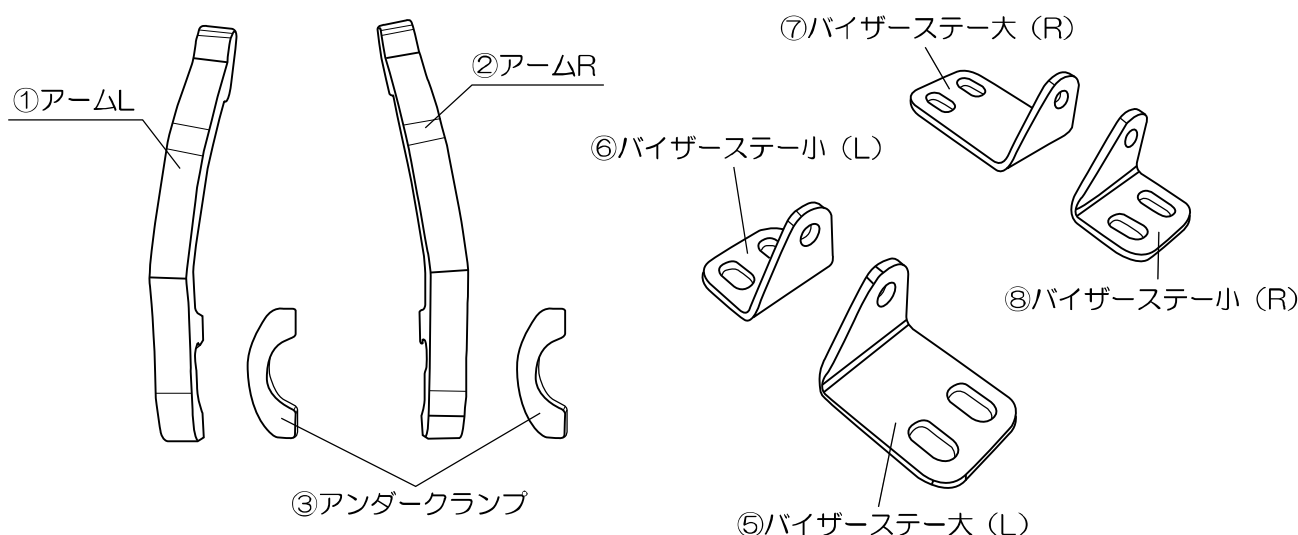
- この商品へボルト類を取り付ける際には、必要以上に締め付けを行わないでください。オーバートルクにてボルトを締め付けますと③アンダークランプや、別売のナックルバイザー本体が割れたり、変形する可能性があります。別売のナックルバイザー本体の取付ボルトの締め付けには、特に注意が必要です。
- 走行中の転倒、駐車時の車体の転倒等の強い衝撃を受けますと、この商品の変形や、別売のナックルバイザー本体が割れを生じますのでご注意ください。
- 走行中やアイドリング時に、振動によりビビリ音が発生する場合がありますが、異常ではありません。
- 走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を点検してください
- この商品は予告無しに価格や仕様の変更をする場合があります。予めご了承ください。

本商品の特徴

- さまざまな車種に取付可能な、汎用ナックルバイザーワイド本体（別売品）専用の取付ステーセットです。ステーをハンドルクランプするスペース（取付幅約 12mm）を確保するだけで、多くのΦ22.2 バーハンドル車に対応します。
- 別売のナックバイザーワイド本体と組み合わせて使用し、空気抵抗による指先の疲労、寒さを軽減する防風効果を発揮します。

商品内容

インチサイズ（Φ25.4）のハンドルバーには取り付けできません。

NO	パーツ名	数量	NO	パーツ名	数量
①	アーム L	1	⑧	バイザーステー小（R）	1
②	アーム R	1	⑨	クッションラバー	2
③	アンダークランプ	2	⑩	U ナットM6	6
④	キャップスクリュ M5	4	⑪	ロゼットワッシャー	4
⑤	バイザーステー大（L）	1	⑫	平ワッシャーM6	6
⑥	バイザーステー小（L）	1	⑬	キャップスクリュ M6X25	2
⑦	バイザーステー大（R）	1	⑭	皿キャップスクリュ	4

当社指定同時装着部品

品番	パーツ名	構成内容	本体価格（税抜）
73131	ナックルバイザーワイド本体（耐衝撃アクリル クリア）	左右セット	￥9,700
73132	ナックルバイザーワイド本体（耐衝撃アクリル スモーク）		

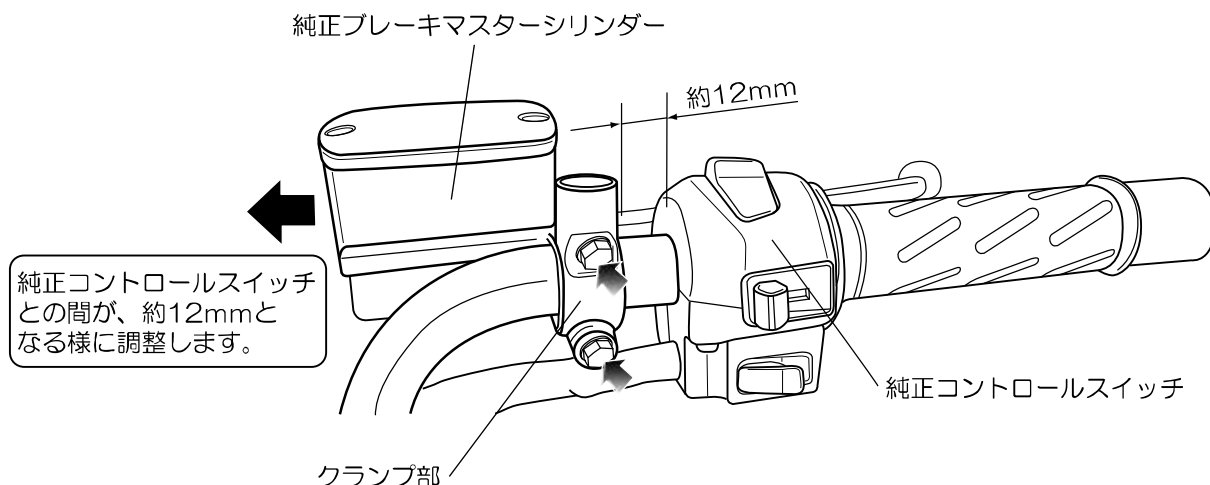
取付方法

1．車両をしっかりと固定し、部品の脱落に備え、燃料タンクやカウル類等を清潔なウエスやタオルで保護します。

2．純正ミラー（左右）を取り外します。

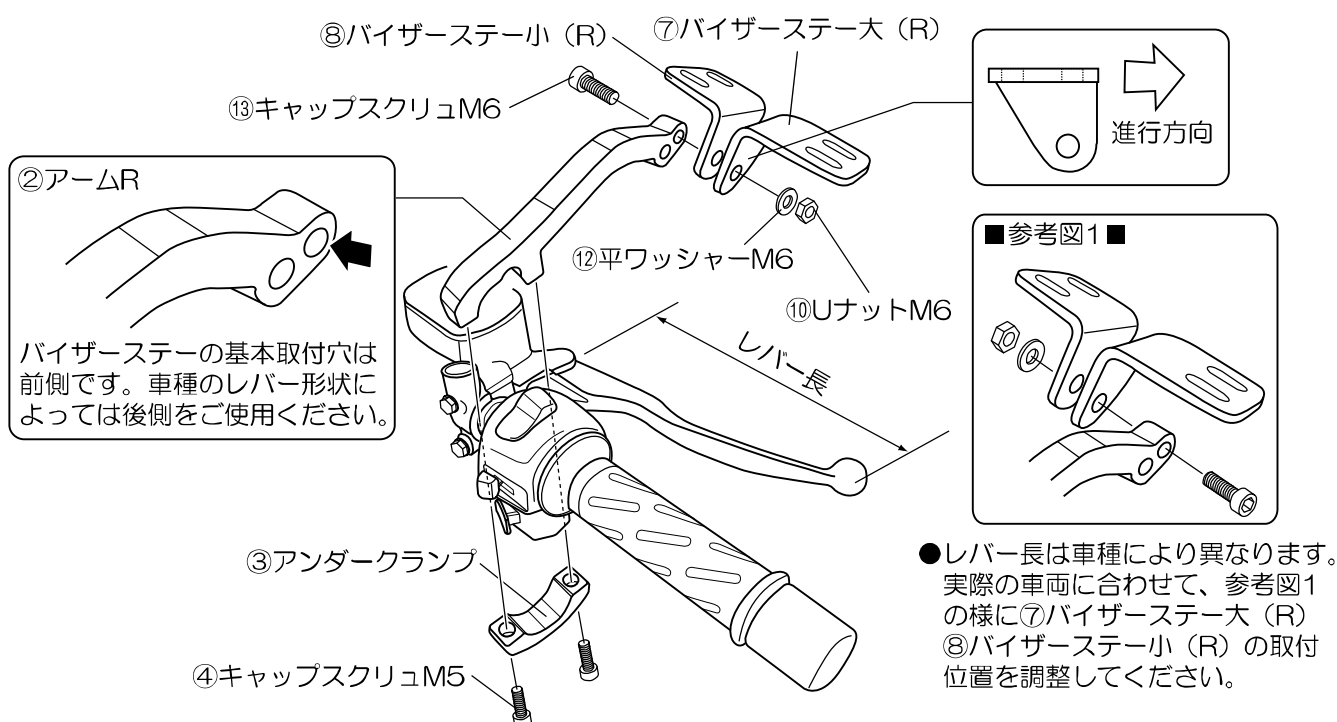
3．右側の純正ブレーキマスターシリンダーのクランプ部の純正ボルト（2ヶ）を緩め、純正ブレーキマスターシリンダーと純正コントロールスイッチの間が約１２mmとなる様、純正ブレーキマスターシリンダーの位置を調整します。位置調整後は緩めたボルト（2ヶ）を再度締め付け、純正ブレーキマスターシリンダーを固定します。

4．手順3と同様に、左側（クラッチまたはブレーキ）も位置調整し、スペースを確保します。

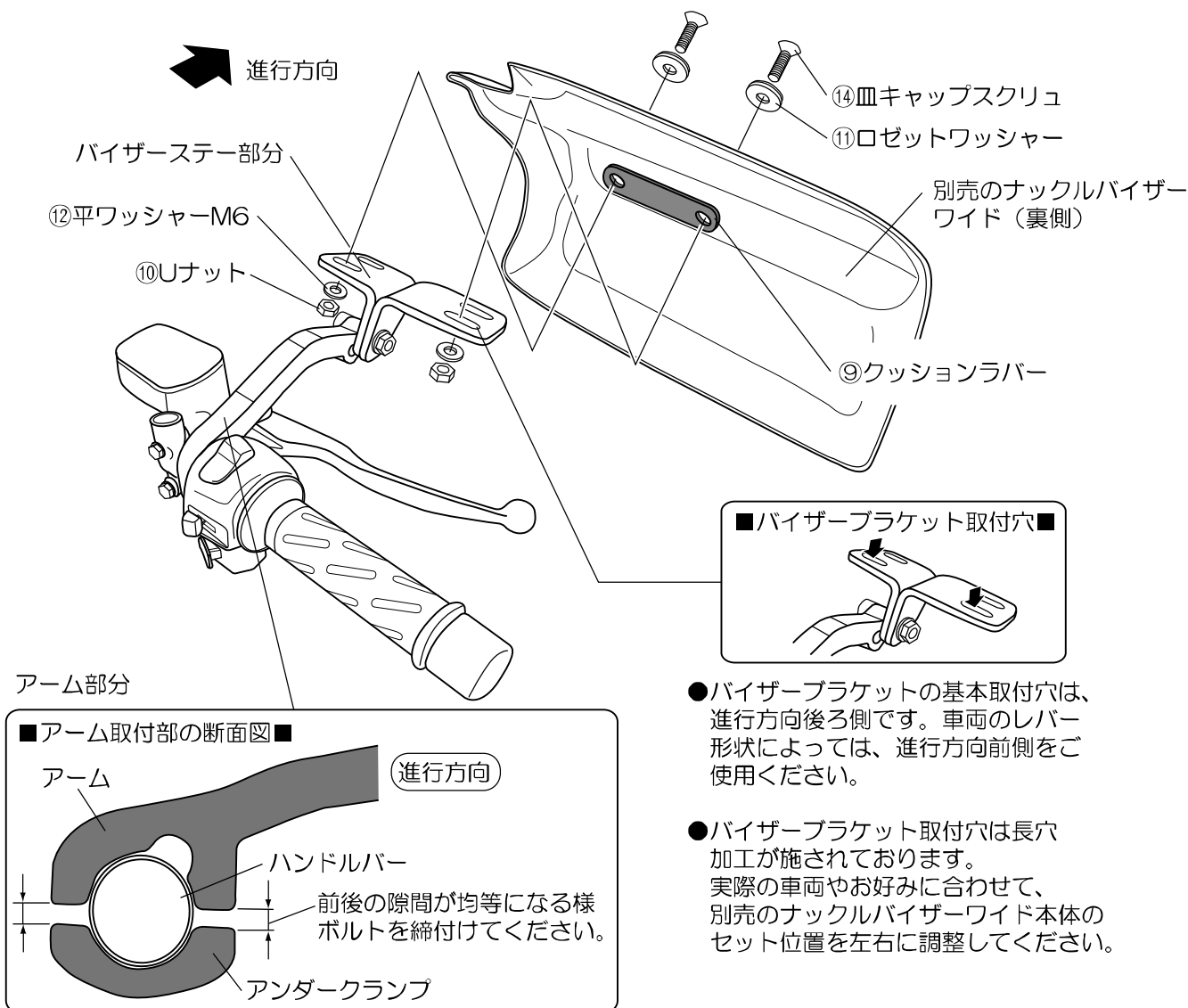
※．純正ブレーキ（またはクラッチ）の固定方法は車種により異なりますので、実車の状態に合わせて作業を行ってください。

5．下図を参考に、⑬キャップスクリュM6（1ヶ）と⑫平ワッシャーM6（1ヶ）、⑩UナットM6（1ヶ）を使用して、⑦バイザーステー大（R）と⑧バイザーステー小（R）をそれぞれ②アームRへ仮留めします。

6．手順5で部品を仮留めした②アームRを、③アンダークランプ（1ヶ）と④キャップスクリュM5（2ヶ）を使用して、手順3にて調整した隙間へ仮留めします。

※．これらの部品は仮留めにつき、作業中の脱落には十分注意してください。

7．手順5～6（または下図）を参考に、部品を仮留めした①アームLを左側（クラッチまたはブレーキ）の隙間へ仮留めします。

8．別売のナックルバイザーワイド本体（L/R）の裏側へ、⑨クッションラバー（2ケ）をそれぞれ貼り付けします。

9．車体とのクリアランスを確認しながら、⑭皿キャップスクリュ（4ヶ）と⑪ロゼットワッシャー（4ヶ）、⑫平ワッシャーM6（4ヶ）、⑩UナットM6（4ヶ）を使用して、別売のナックルバイザーワイド本体（L/R）をバイザーステー部分（L/R）へそれぞれ仮留めします。

※．アーム部分（L/R）とバイザーステー部分（L/R）の取付位置を変更することで、別売のナックルバイザー本体のセット位置を上下左右に調整できます。フロント回りの純正カウル（スクリーン）類、各ケーブル、ブレーキホース類、レバー位置、得られる防風効果等に合わせて、お好みのセット位置へ調整してください。

１０．全体の取付位置の調整が終了したら、手順6で仮留めした④キャップスクリュM5を、③アンダークランプと②アームRとの前後の隙間が均等になるように本締めします。

１１．手順5で仮留めした⑬キャップスクリュM6を本締めします。

１２．手順9で仮留めした⑭皿キャップスクリュを、別売ナックバイザーワイドの破損に注意しながら本締めします。

※．手順10～12と同様に、左側も本締め作業を行います。

１３．手順2で取り外した純正ミラーを元通り取り付け、左右のレバー位置を再度調整し、各レバーの操作感覚に違和感がないことを十分に確認してください。この作業を怠ると重大な事故につながる可能性があります。

１４．各部を点検し、異常が無ければ作業は終了です。

東証JASDAQ上場
株式会社デイトナ　〒437-0226　静岡県周智郡森町一宮4805
URL: http://www.daytona.co.jp
◎デイトナ商品についてのご質問、ご意見は「フリーダイヤルお客様相談窓口」0120-60-4955まで